

各 位

会 社 名 株式会社 CARTA HOLDINGS
 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 宇佐美 進典
 (コード番号：3688 東証第一部)
 問合せ先 取締役 CFO 永岡 英則
 (TEL. 03-4577-1453)
 (URL. <https://cartaholdings.co.jp/>)

投資有価証券の売却及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2022年2月14日開催の取締役会において、当社が保有する株式会社クロス・マーケティンググループ（以下「クロス・マーケティンググループ社」といいます。）の株式の一部を売却（以下「本売却」といいます。）することについて決議し、これに伴い特別利益（投資有価証券売却益）を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本売却はクロス・マーケティンググループ社が設定する株式需給緩衝信託に係り実施する東京証券取引所の立会外取引（ToSTNeT-2）への応募によりおこなうことを決定しておりますので、併せてお知らせいたします。株式需給緩衝信託の詳細につきましては、同社が本日付で公表しております「当社の流通株式時価総額向上ならびにコーポレート・ガバナンス強化を目的とする株式需給緩衝信託®の設定に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 投資有価証券売却の理由

この度、クロス・マーケティンググループ社より、クロス・マーケティンググループ社の流通株式時価総額の向上を目的に当社の保有する株式（2022年1月1日現在の保有株式数 2,580,000株、クロス・マーケティンググループ社発行済株式総数に対する保有割合 12.9%）の一部売却を要請され、当社として経営資源の効率化及び最適配分を総合的に勘案した結果、当該売却要請に応じることが当社グループの企業価値向上に資する最適な方法であるとの結論に至りました。

2. 投資有価証券売却の内容

(1) 売却株式の種類	クロス・マーケティンググループ社普通株式
(2) 売却する株数の上限	1,600,000株もしくは売却総額が16億円を超えない株数
(3) 株式の売却日	2022年2月16日以降
(4) 株式の売却方法	東京証券取引所における立会外終値取引（ToSTNeT-2）による売却
(5) 投資有価証券売却益	売却する株数の上限まで全てを売却した場合の投資有価証券売却益は600百万円を見込んでおります。 ※投資有価証券売却益は、現在の当該有価証券の株価から算出した見込み額であり、今後の株価推移、経済情勢及び市場動向等による不確

実性を含んでおります。

3. 今後の見通し

上記の投資有価証券売却益につきましては、2022年12月期第1四半期において計上する見込みであります。また、当該見込みについては、2022年2月14日公表の2022年12月期通期連結業績予想にすでに織り込まれておりますが、他の要因も含め業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想 (2022年2月14日公表分) 及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	EBITDA (注)	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (2022年12月期)	百万円 28,300	百万円 5,500	百万円 5,900	百万円 4,100	百万円 7,600	円 銭 159.90
前期連結実績 (2021年12月期)	25,821	4,973	5,614	3,104	6,703	122.68

(注) 当社は、経営上の重要な指標としてEBITDA (利払い前・税引き前・償却前利益) を用いております。EBITDAは、税金等調整前当期純利益に支払利息、減価償却費、償却費、のれん償却費、固定資産除却損及び減損損失を加えた金額です。

以上